



「競争」から「協調」・「共創」へ

北海道の物流と

あす地域の将来を考える2日間

国土交通省

(北海道開発局・北海道運輸局)

経済産業省

(北海道経済産業局)

が連携

1日目
2月19日

インフラから考える物流

国土交通省 (北海道開発局・北海道運輸局)

共同輸送・中継輸送を考えるシンポジウム

- 2024年問題とその背景 (北海道運輸局)
- 今年度事業の成果報告 (北海道開発局)
 - これまでの検討経緯
 - 「場所」に関する取組
 - 道の駅等における実証実験
 - 名寄市における物流・防災拠点化構想
 - 「仕組み」に関する取組
 - 『北海道流』物流マッチングモデル「ロジスク」
 - リレイブリス構想
 - デジタル技術による物流の可視化の取組

■ パネルディスカッション

テーマ：北海道における共同輸送・中継輸送の実装に向けて～「場所」と「仕組み」～

登壇者：北見工業大学地域未来デザイン工学科教授 高橋清氏
北海道商科大学商学部商学科教授 相浦宣徳氏
名寄商工会議所、ヤマト運輸(株)、北海道開発局

地域物流を守るためには、関係者の協力と想像力が重要です。

2日目
2月20日

産業から考える物流

経済産業省 (北海道経済産業局)

北海道地域フィジカルインターネット懇談会

- 道内事業者の物流実態及び共同化の可能性分析 (野村総合研究所)
- 経済産業省による実証事業報告 (経済産業省・実証事業者)
 - 物流情報の電子化・データ連携促進
 - 小売業の発注DX (在庫管理・需要予測)

■ 政策に関するご紹介

■ パネルディスカッション

テーマ：北海道における持続可能な物流のあり方～業種の枠を超えた共同配送へ～

登壇者：北海道商科大学商学部商学科教授 相浦宣徳氏
北見工業大学地域未来デザイン工学科教授 高橋清氏
イオン北海道(株)、国分北海道(株)、F-LINE(株)

日時 2月19日(月) 共同輸送・中継輸送を考えるシンポジウム
2月20日(火) 北海道地域フィジカルインターネット懇談会
いずれも14:00～17:00

場所 いずれもアスティホール (アスティ45ビル4階)

「2024年問題」を共に乗り越えるまで

※セミナー1日目(2月19日)8:00から4月1日0:00までの時間

残り

1,000
時間



地域を支える効率的な物流システムの構築には、産業面から、それを支えるインフラ面からと多角的な検討が必要のため、北海道開発局・北海道運輸局・北海道経済産業局の道内3機関が連携して、検討を進めています。

協力：日本物流学会・北海道商工会議所連合会・北海道通運業連合会・北海道トラック協会